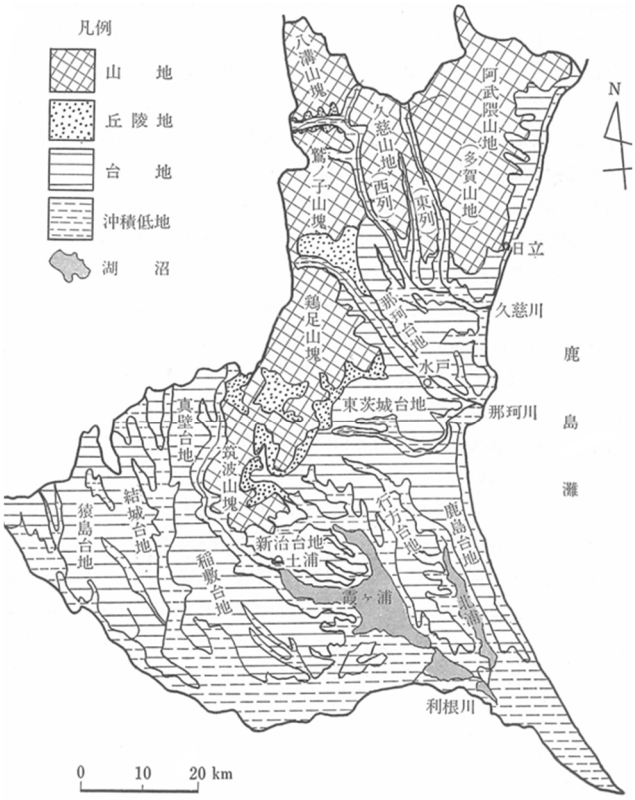
阿見町の地勢と気象



阿見町は、茨城県南部の県南地域に位置する。東は美浦村に、南は牛久市と稲敷市に、西は土浦市に接している。町の北部は霞ヶ浦（西浦）である。霞ケ浦（西浦）は、恋瀬川や桜川などが流入する一級河川（国管理）で、常陸利根川を経て神栖市で利根川と合流する。

地形は、町の北側が沖積低地、南側が台地（稲敷台地）である。

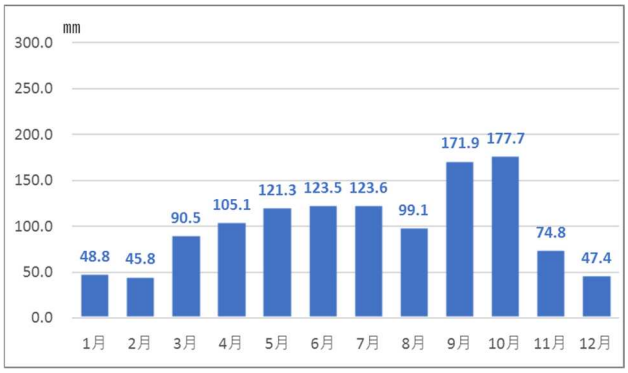


茨城県の地形区分（出典：茨城県　地学のガイド；1977，コロナ社）

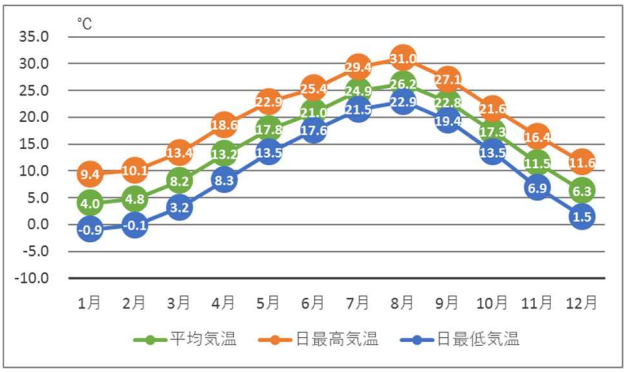
気候は、太平洋側気候で内陸気候の特徴を併せ持つ。夏季は、太平洋高気圧から吹き出す南よりの風の影響で高温多湿となり雨も降りやすい。冬季は、乾いた北西の季節風が吹き、晴天の日が多く、降雪は少ない。内陸部では、気温変化が大きく乾燥しやすい。また、放射冷却が強く働きやすい。

降水は、冬は少なく、春から夏にかけては梅雨前線の影響などで徐々に多くなり、秋は秋雨前線や台風の影響などで更に突出して多くなる。年降水量の平年値（土浦）は 1229.3 mmである。

気温は、夏に 35° C 以上の猛暑、冬に −5° C 以下となることもあるが、平年の気温（土浦）は、夏季の日最高気温が 31.0℃、冬季の日最低気温が −0.9℃で、年平均気温は 14.8℃である。



土浦の降水（月ごとの平年値）　1991 年～2020 年の統計値



土浦の気温（月ごとの平年値）　1991 年～2020 年の統計値

土浦の平年値・極値はこちらから

https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php?prec_no=40&block_no=0324&year=&month=&day=&view=